

くすの木

2024年 7月
99号

図書館夏祭り、開催します！

毎年恒例となりました「図書館夏祭り」を開催します！

今年は開館50周年を記念して屋台体験（スーパーボールすくい等）特別な企画もあり、例年よりも盛りだくさんの内容でお届けしますので、夏休みの思い出作りに、是非お越し下さい！

- 昆虫博士と一緒に、ヘラクレスオオカブトなど、珍しい昆虫に触れてみよう 申込不要
- メダカのコタロー劇団のプロの声優たちと、環境保全や生態系について学んでみよう 要申込
- 高校生のお兄さん、お姉さんに読み聞かせをしてもらおう 申込不要



【メダカのコタロー劇団プロフィール】

みんなの環境みんなで守ろうみんなのために！を合言葉に、現役活躍中の声優たちが子どもたち親子に楽しく自然環境保全について伝えます♪

- サンテレビ2番組レギュラー放送中！
『コタローとおはよ〜！（実写）』
『メダカのコタロー（アニメ）』

日程

2024.8.17 土 10:00～15:00

場所

1階ロビー、第2研修室他

対象

どなたでも

幼稚園生、小学生が楽しめるイベントがたくさんあります！

参加費

無料

珍しい標本がやって来ます！



いろんな生き物にさわってみよう！



読み聞かせをしてもらおう！



○申込み方法等の詳細は後日、当館のホームページやチラシでお知らせします。

兵庫県立図書館は今年50周年を迎えます！

50周年特別展示や特別講座を企画しています。詳しくは次ページ以降に掲載しています。



祝!!

兵庫県立図書館開館50周年!

兵庫県立図書館は10月1日で開館50周年を迎えます。
開館50周年を記念して、今年度は1年間を通して「50」に因んだ(「50」や「100(50×2)」など)特別記念展示や講座を行っています。
ぜひ兵庫県立図書館にお越しください。

講座・イベント一覧

8月 - 11月 参加無料!

人生100年時代歩き方から学ぶ ～健康長寿の新習慣～

9月13日(金) 13:30～15:00

- 講師：関西福祉科学大学 教授 重森 健太 氏
- 対象：どなたでも
- 場所：県立図書館第2研修室

※オンラインでの受講が可能です。
受講用のURLをメールで送りますので、講座開催日の1週間前までに申し込みをお願いします。

県立図書館開館50周年記念 トークイベント

10月21日(月) 14:40～16:00(予定)

- 講師：作家 玉岡かおる氏
 - 場所：県立図書館第2研修室
- ※詳細は決まり次第、HP等でお知らせします。

講座・イベントおよび展示の詳細や参加の申込み方法については 当館ホームページに順次公開します。
お楽しみに!



兵庫県立図書館HP



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram

展 示

トライやる・ウィーク生×兵庫県立図書館
パリオリンピックまであと2か月!!
未来へつなぐ料理のバトン
～世界の名物料理～



大閲覧室 ～ 8/14

オリンピック開催まであとわずか。そこで私たちはリレーのバトンのように、昔からある世界各国の名物料理をつないでいきたいと考えました。それにはまず知ってもらうことが第一と考え、日本をはじめ世界各国の代表的な料理に関する資料を展示します。



阪神甲子園球場100周年

ふるさとひょうご情報室 ～ 8/14

阪神甲子園球場は、1924年の竣工から今年で100周年となります。阪神甲子園球場や阪神タイガース・高校野球に関する資料、周辺地域の歴史や名所に関する資料をご紹介します。



展 示 予 定

● 大閲覧室

8/16～3/19 兵庫県立図書館50周年
～貴重な資料と振り返る50年展～

8/16～9/18 日本の教育・科学・文化の50年
～50年間の教育の変遷に触れながら、現代の教育を考える～

9/20～12/18 この50年をふりかえって
～レコード、写真、ブロマイド等～

● ふるさとひょうご情報室

7/19～10/16 県立図書館・BL出版50周年コラボ企画
本を読む楽しみを届けるために

8/16～12/18 おかげさまで50年
～県民・図書館とともに～

10/18～12/18 図書館と同じ年の郷土資料たち

「トライやる・ウィーク」を 受け入れました！

兵庫県教育委員会では、子どもたちが「生きる力」を身に付け、たくましく生きていけるよう、児童生徒の発達段階を踏まえた「兵庫型体験教育」に取り組んでおり、その一環としてトライやるウィークを兵庫県内の中学校で実施しています。

県立図書館では6月4日から7日まで明石市内の衣川、大久保、朝霧、望海、高丘、大蔵の各中学校に在籍する6名をトライやる・ウィーク生として受け入れました。



今年度のトライやるウィークの活動は主にカウンターでの貸出・返却作業や図書の展示作業、雑誌の装備・配架、本にブックカバーをかける作業などを行いました。

その中で目に見えない業務の大切さを学び、自分の将来について考える良いきっかけになったようです。



◎ 展示作業の成果は前ページで紹介しています！

連続歴史講座「100年前の日本～昭和の始まり～」を行いました！

今年度で6年目となる連続歴史講座ですが、今年度は昭和初期を中心に、元園田学園女子大学准教授の藤井雅英氏を講師に招き、3回にわたって講義をしていただきます。

連続歴史講座（第1回） 「金融資本の確立」

第1回連続歴史講座を6月13日（木）に開催しました。

テーマは「金融資本の確立」ということで、昭和2年の金融恐慌前後の時期を中心に聞きやすいテンポで講義をしていただきました。

講義の途中でクイズを取り入れ、参加者の皆さんも楽しく時間いっぱい講義を楽しまれました。



連続歴史講座の様子
(上段第1回 下段第2回)



連続歴史講座（第2回） 「政党政治の終焉」

「政党政治の終焉」というテーマで第2回連続歴史講座を6月27日（木）に行いました。

満州事変や軍部クーデターの時期の主要な人物について、小話も交えながらクスッと笑える講義を今回もしていただきました。

第1回に引き続き、You Tube配信を行い、多くの方にご参加いただきました。

県立図書館からのおススメ

職員おススメ本①

『センス・オブ・ワンダー』

当館請求記号：404/174

著者：レイチェル・カーソン

訳：上遠 恵子

出版社：新潮社

出版年：1996.7

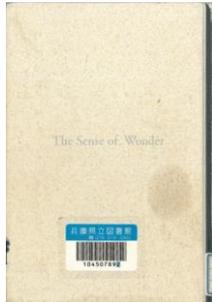
『沈黙の春』で知られるレイチェル・カーソンの遺作。

甥のロジャーと一緒に様々な自然に触れ、その美しさや発見の喜びを味わう、という内容です。

タイトルにもなっている「センス・オブ・ワンダー」とは、美しいもの、未知なもの、神秘的なものに目を見はる感性のことを指しています。

子どもの頃には持っていたその感性は、社会に揉まれ歳を取るにつれ薄まっていく。しかし、忘れないようにしたいですね。

読んだ後に明石公園を歩いてみると、新たな発見があるかもしれません。



職員おススメ本②

『ゴッホ作品集』

当館請求記号：723.3/959

著者：富田 章

出版社：東京美術

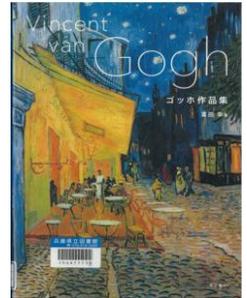
出版年：2021.1

『星月夜』、『夜のカフェテラス』などの代表作をはじめ、数々の名作で知られるフィンセント・ファン・ゴッホの作品が掲載されています。

映画「名探偵コナン 業火の向日葵」にも登場する『ひまわり』や、美術の授業などで目にしたことがある方が多いであろう絵はもちろん、この本を読むことで出会えるゴッホ作品が掲載されています。

1つの絵に対して短い解説がついているため、描かれている作品の理解がしやすく、記憶に残りやすいものとなっています。

絵をゆっくり見るとを許されない方、少しの時間だけでもゴッホの作品に触れる機会をつくりたい方にもおすすめです。



職員おススメ本③

『ハンバーガーの歴史』

当館請求記号：383.8 /762

著者：アンドルー・F・スミス

訳：小林 朋則

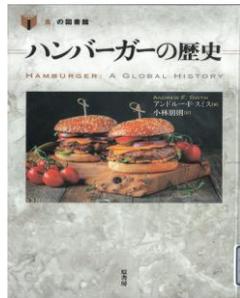
出版社：原書房

出版年：2024.1

「食」の図書館シリーズは、これまでにX期85巻が刊行されていますが、今回は、第X期アンドレ・シモン賞特別賞受賞シリーズの中から、「ハンバーガーの歴史」をご紹介します。

ハンバーガーがどのように生まれて、どのように世界に広まっていったのか、レシピの紹介もあり、貴重な写真とともに、非常に興味深い内容が書かれています。

当館には、この本以外にも、「食」の図書館シリーズを80冊所蔵しています。興味を持たれましたら、ほかの本もあわせてお読みいただくとありがたいです。



職員おススメ本④

『ある行旅死亡人の物語』

当館請求記号：916/1234

著者：武田惇志

伊藤亜衣

出版社：毎日新聞出版

出版年：2022.11

行旅（こうりょ）死亡人とは、病気や行き倒れ、自殺等で亡くなり、名前や住所など身元が判明せず、引き取り人不明の死者を表す法律用語。そんな「行旅死亡人データベース」に載っていた、約3400万の現金を所持したまま孤独死したある女性。身元がわかるものが何もなく、現金のほか残っていたのは星形マークのペンダント、数十枚の写真、「沖宗」と掘られた印鑑のみ…。わずかな手がかりをもとに、記者2人が女性の謎を追ったルポルタージュです。

ジャーナリズムの真髄、人の人生の儚さと尊さを実感させられます。



【開館時間】 9:30~18:00

【休館日】 毎週月曜日・毎月第3木曜日・年末年始（12月29日～1月3日）
特別整理期間（6月頃 1週間程度）

【アクセス】○JR明石駅、山陽明石駅で下車、北へ800メートル（明石公園内）
○当館に専用駐車場はありません。お車でお越しの際は、公園内または近隣にある有料駐車場をご利用ください。

【ホームページ】 <https://www.library.pref.hyogo.lg.jp>

兵庫県立図書館 TEL 078-918-3366 / FAX 078-913-9229

TEL 078-918-3377（調査相談）

